

2月22日さいたま市長メッセージ

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市の感染状況ですが、2月21日までの1週間の新規陽性者は、775人で、前週比約0.68倍となりました。

一方、季節性インフルエンザについては、本市の直近の定点当たりの報告数が10.38と、定点当たり10を超え、注意報レベルとなりました。市民の皆様には、引き続き感染防止対策をお願いします。

ワクチン接種については、2月28日の中浦和駅前接種会場をはじめ、集団接種を順次終了します。3月30日には、すべての会場を終了しますので、集団接種会場での接種を希望される方は、早めの接種をご検討ください。

なお、4月以降の接種については、現在国で検討中です。決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

さて、政府はマスク着用の考え方を見直し、3月13日からは個人の判断に委ねることを基本としました。なお、感染防止対策としてはマスクの着用は効果的ですので、医療機関を受診する場合や、通勤ラッシュ時など、周囲の方に感染を広げないために、場面に応じた対応をお願いします。

また、マスクの着用の見直しがあっても、人と人との距離の確保や、手洗い・換気等の基本的感染対策については、引き続きお願いします。

3月に、本市の小・中・高等・特別支援学校で卒業式が行われます。

開催に当たっては、感染対策を講じた上で、児童生徒及び教職員についてはマスクを外すことを基本としています。

学校生活の中で節目となる重要な行事であることから、思い出に残るような式典となるよう、全力でサポートしていきます。